PRESS RELEASE

2026年6月25日
サンデン株式会社

サンデン、欧州大手OEMより新製品 大容量PXコンプレッサーを初受注
―従来比約10%の容量拡大で高負荷用途に対応―

大容量 PX コンプレッサー「Large PX（180cc）

・PX コンプレッサー（可変容量斜板式コンプレッサー）
斜板を用いて回転運動をピストンの往復運動に変える圧縮方式。エンジン高速回転時においても高い耐久性を有しており、多くのお客様に採用されています。

・大容量化
既存設計およびパッケージを維持し、大容量化を実現。

サンデン株式会社（本社：群馬県伊勢崎市、以下、当社）はこのたび、新たに開発した大容量 PX コンプレッサー『Large PX（180cc）』を、欧州大手 OEM 向けに初めて受注しました。

本製品は 2028 年の量産開始を予定しており、当社にとって大容量 PX 領域における初の量産案件となります。本件は、大容量領域への参入に向けた取り組みの一つとして位置付けています。

● 市場背景

近年、自動車業界では電動化の進展や環境規制の強化に加え、車両の高出力化が進んでおり、熱マネジメントの重要性が高まっています。

特に、商用車・建設機械・大型 HVAC 等の高負荷用途においては、安定した冷却性能とエネルギー効率の両立が求められており、大容量コンプレッサーの需要拡大が見込まれています。本製品は、これら高負荷用途に対応することを目的として開発したものであり、本件も当該用途領域での需要に対応するものです。

● 製品特長および採用理由

本製品は、従来の当社 PX コンプレッサー比で約 10%の容量拡大（180cc）を実現し、高負荷・大容量用途への適用を可能とした製品です。

また、既存設計資産を活用することで、新規設計に依存せず、立ち上げ期間の短縮およびコスト面での競争力向上を図りました。

本件は、こうした大容量対応性能と短納期・コストの両立を実現した点が評価され、採用に至ったものです。

● 顧客価値

本製品は、

・高負荷条件下でも安定した冷却性能

・エネルギー効率向上による運用コスト（TCO）の低減

・設計自由度の向上による製品競争力強化

といった価値の実現に貢献します。

● グローバル展開を加速

本製品は欧州での採用を起点に、今後は他地域への展開を進めることで、大容量領域における受注機会の拡大を図ります。

本件は中期経営計画における製品ラインアップ拡充の一環であり、大容量領域への展開を通じて、製品ポートフォリオの強化と中長期的な収益基盤の強化につなげていきます。

なお、本件が 2026 年 12 月期の連結業績に与える影響は現時点では限定的と見込んでいます。

当社は今後も、顧客ニーズに対応した製品開発と供給体制の強化を通じて、事業基盤の拡充を図ってまいります。

本件に対するお問い合わせ
サンデン株式会社　総務本部　広報･IR 担当
Tel：03-5828-5582　Email：sdhd.prcsr.jp@g-sanden.com　Web：https://www.sanden.co.jp/